貴金属ETF証拠金取引
WEEKLY REPORT

2026/11/16号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会　池水雄一

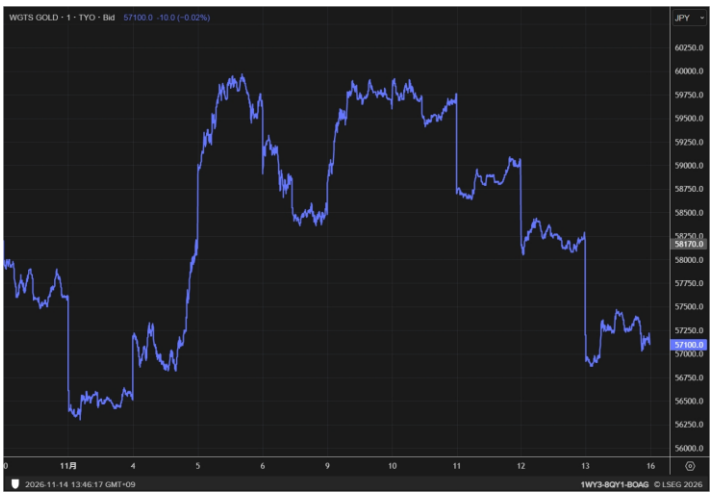
取引所株価指数証拠金取引
くりっく株365



【ゴールドマーケットの現状】

ゴールドまた一転、3900ドル割れ

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



FRBの12月の金利上げの可能性が100%となり、0.5%になる確率が上がってきました。そして0.25%の上げの確率が88.5%、0.5%の上げの確率が11.5%とじわりと0.5%の確率が上がって来ました。トランプ大統領のイランとの合意は必要ないという発言で、原油が上昇、それに伴い長期金利も5%を超えて、ドルインデックスも103を超えて、これは昨年4月末以来のレベルまで上昇しました。ちなみに昨年4月のゴールドは3000ドルでした。短期的にはゴールドを売る材料だらけで、そのようにマーケットは動いているいます。ゴールドは12日木曜日に4000ドルを割り込み、13に日金曜日には3900ドルをも割り込みました。年初来安値である3852.14ドルをつけました。しかしゴールドETFの残高は堅調に推移しており、売っているのがゴールドETFでないかとは確かです。明らかに売っているのはやはり先物市場のプレイヤー。そのロングポジションの減り方が、ゴールドの価格の動きにきれいに比例しています。↓つまり短期的投資家が、最初に並べたような材料を背景にゴールドを売っているということになります。中央銀行の買いは続いています。先週レポートした通り中国人民銀行の10月の少なくとも過去20年で最大となりました。そして中央銀行のセクター全体でも、第3四半期の買いは321トンとなり、ここまでの今年の買いは675トンとなり、今年全体でも1000トンを超えることは微妙なレベルですが、少なくとも今年も中央銀行のゴールドに対する興味は薄れるどころか、より大きくなりつつあると言えるでしょう。ETFや中央銀行がこのように現物を買っているのにもかかわらず、これだけ下げることが筆者には不思議ですが、それだけ短期筋が売っているということでしょう。彼らの売りが弱まらない限りゴールドは頭が重たい展開が続きそうですが、それが反転するときの動きは大きな上昇になるのではないでしょうか。これまでと変わらず下がったところは拾っていくというのが筆者の方針です。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

©Japan Bullion Market Association. All Rights Reserved.

貴金属ETF証拠金取引WEEKLY REPORT

取引所株価指数証拠金取引 くりっく株365

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーがふたたび年初来安値近くに下落。やはりシルバーの弱さが目立ちます。先週はようやく雰囲気が変わってきたかと思いましたが、残念ながら、ドル高と金利高で元の木阿弥になったようです。この辺りはさすがに底値だと思いたいのですが。極端な動きをするシルバーだけにまだ深掘りする可能性も考えていたほうがいいかもです。



「プラチナの現状」

ゴールド-4.55%とシルバー-6.11%の下落と比べるとプラチナはしっかりのイメージです。それでも今週は2.9%の下落となりました。貴金属全体が金利高ドル高で売られている現在は、その環境が変わるまでは本格的な反騰は待ちということになりそうです。





Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

©Japan Bullion Market Association. All Rights Reserverd.

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したものですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）
【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503
【URL】 http://jbma.net
【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のブリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報はツイッターで

©Japan Bullion Market Association. All Rights Reserverd.